

平成27年度 総会・講演会



6月11日、新見公立大学学術交流センターにて平成27年度の総会・講演会を開催し、協会会員や市民など42名が聴講しました。

総会に先立ち、アメリカ・ロサンゼルス出身(新見市在住)のティム・テイラー氏を講師としてお迎えし、「Los Angeles where locals go sightseeing」(地元の人が出かけるロサンゼルス)と題してロサンゼルス青く広い空が映る写真などを交えながら講演会を開催しました。ティムさんの奥様である友美さんも通訳として講演会を盛り上げていただきました。

また、引き続き行った総会で平成27年度の事業計画などが原案のとおり承認されました。
(事務局)

国際交流ふれあいデイを開催

平成28年3月13日、憩いとふれあいの公園で国際交流ふれあいデイを開催し、市民や市内で働いている外国人など104名が参加し、グラウンドゴルフを通して交流しました。初めてグラウンドゴルフをする参加者も多く、見よう見まねでプレイをしていましたが、何回か打つうちに慣れてきたようで、少ない打数でそれぞれのコースを周れるようになりました。



競技終了後は新見市婦人連合協議会のみなさんが用意してくださった炊きたてのおこわやおにぎり(毎年ありがたうございました!)を食べながら会話をし、温かい交流が生まれました。市民だけでなく、新見市の企業で働く外国の方にも楽しんでもらえた一日となりました。
(事務局)

中村行雄さんのサモアレポート



タロファ(こんにちは)。私はJICAシニアボランティアとして

て南太平洋のサモアに獣医衛生の職種で派遣されています。サモアの気候は今夏で、しかも雨季です。現在までの印象は、巨漢が多い国ですがすべてがゆったりとしていて、優しく私たちに接してくれます。

在サモア日本大使にうまく任務を果たすのはその国とその人々を好きになることだと表敬訪問の際お聞きしました。予想以上に好きになれそうです。今に至ったのも国際交流協会をはじめ市民皆さんの協力のおかげでこれからの2年間、サモアに貢献できるよう頑張ります。



発行：新見市国際交流協会 広報委員会
岡山県新見市新見310-3 〒718-8501
TEL0867-72-6204 FAX 0867-72-3602
2016年3月発行

アネット・ファインストーンさん 写真展

8月11日から16日まで、「まなび広場」に「いみギャラリー」にて、また9月13日から29日まで、真庭市「勝山文化往来館」に「いみギャラリー2階」において写真展「アメリカの女性アネットさんが見た戦後日本〜復興への道〜」を開催しました。

この企画は、ニューパルツ国際交流協会の会員アロン・コエーン(Aaron Cohen)さんの情報提供と呼びかけから始まり、住いの、アネット・ファインストーン(Annette Finestone)さんが20代の頃、終戦直後の日本から、新見で写真展をしてはどうかとの提案でした。昨年は、第二次大戦後70年の節目の年でもあり、また、98歳というアネットさんの年齢を考えると、早い実施が望ましいということで、話をいただき

1年で開催にこぎつけました。新見市での写真展のオープニングには、アネットさんの又姪となるストーン睦美さんをお招きしギャラリートークをお願いしました(睦美さんのご主人の大伯母がアネットさんになります)。睦美さんからは、アネットさんの気さくな性格のこと、今は視力が悪く



まなび広場に「いみギャラリー」

なられているが、写真に撮った風景は鮮明に覚えていてということ、アネットさんは自分が日本で撮った写真が70年ほどたって日本で「里帰り公演」されることに本当に喜んでいらつしやることなどを話されました。戦後70年にふさわしい意義深い行事になりました。
(アメリカ班班長 山内 圭)

マギー・カッカモさんを偲んで

ニューパルツ国際交流協会デイル・カッカモ会長の奥様マギー(Maggie)さんが1月13日、白血病のため、71歳で逝去されました。

日系のマギーさんは、旧姓はTashiro(田代)とおっしゃいました。2007年訪問団員として新見市にいられた。ニューパルツを訪問された方は、日本風のご自宅のキッチンでの笑顔のマギーさんの姿、おいしい手料理やケーキを思い出されるでしょう。キルト、生け花、手毬、水彩画などに芸術的な才能も発揮されました。ご冥福をお祈りいたします。

なお「マギーさんを送る会」は6月11日にニューパルツで開催されます。
(アメリカ班班長 山内 圭)



●編集後記

中国では2月7日から1週間、旧正月にあたる「春節」の連休がありました。この連休を利用して多数の中国人観光客が日本にやって来たそうです。近年、彼らの姿は高額な家電製品などを大量に買い求める「爆買」という文字で強く印象づけられています。

しかし、最近では彼らの消費傾向が「モノ」から「コト」へ変化してきているそうです。例えば、美容院やネイルサロンに行く若い女性たちや医療機関を訪れ健康診断を受ける中年男性たちが増えているそうです。彼らは日本の各分野の高い技能と顧客を第一とする細やかなサービスに大変満足しているとインタビューに答えていました。また、日本ならではの体験をしようと、うどんづくりや餅つき、書道や着物の着付けなどにも挑戦する若者も増えているそうです。

中国の人たちの関心や興味が、日本人が培ってきた歴史や文化、そして精神などに、様々な体験をする「コト」への消費を通して深まっているように思います。さらに、それらの体験は日本人との交流を広げていくことで相互理解の礎となるものと信じています。
広報委員長 妹尾良和



勝山文化往来館ひしお ギャラリー2階

新見市国際交流協会主催で、新見市と真庭市の2会場で開催する「真庭会場となる「勝山文化往来館ひしお」のギャラリー2階は、元醬油蔵を改築した建物。まず最初に撮影者のアネットさんを知っていただき作品をご覧いただけたらと、真庭会場入口にアネットさんの動画とメッセージを配置しました。そしてギャラリー内に30点のモノクロ写真を展示しました。作品と日本建築が調和した雰囲気の中で鑑賞していただくことができました。

初日から、戦後を懐かしく思い出されたり、昔話をされる方の来場があったり、残念ながら新見会場に行けず勝山会場を心待ちにしていた。9月13日から29日までの会期中に358名の来場者がありました。
(瀧崎昌恵)



私の名前はアネット・チェイト・ファインストーンです。

会場入口で放映した映像より



国際交流写真展に携わって

アメリカ班に所属する私は、姉妹都市ニューパルツ・ヴィレッジと継続している交流のひとつである「写真交流」に携わらせていただきました。
70年前にはお互いに戦争相手国であった日米両国ですが、このよ



うな平和的な姉妹都市交流により、写真展が実現できるという平和の恩恵を強く感じたのは、私だけではないと思います。
アネットさんの写真は、アメリカの一般女性がカメラを向けたせいか、写っている日本人たちの表情がとても和らいで見えたことが印象的でした。

の縁取り用紙」を用意して、見栄え良く展示することができました。すばらしいチームワークについても感心しています。
(井手原真由美)

テリー・パッテンさん送別会について

テリーさんの送別会を7月10日に新見市教育委員会として新見市国際交流協会のメンバーで催しました。10名が参加し、和やかな雰囲気なかで、新見での様々な思い出について歓談しました。

テリーさんは、新見南中学校・新見第一中学校に勤務されました。私は1年間一緒に授業をしました。穏やかな性格で、いつも笑顔で生徒たちに接しておられました。授業では、カナダの歴史や文化など、たくさんの写真を見せながら生徒にわかりやすく説明されたり、対話文の練習や、発音練習など、丁寧にご指導してくださいました。また、地域の人々とできるだけ多く関わりを持ちたいという強いお気持ちをお持ちで、新見を代表する祭りである大名行列にも参加され、実際に神輿を担いで街を歩いたり、濁酒(どぶろく)もご賞味されました。

たくさんの楽しい思い出をいただきました。これからもお体に気をつけてぜひ、また新見へお越しいただきたいと思っております。
(小林留美)



中国料理で和気あいあい



やかにやりとりしていましたが、会食中には一段と会話が弾み、出身地や郷土料理の話題で和気あいあい。食後には、今年度の中国語講座講師を務めた趙さんが出身の内モンゴル自治区について写真を映しながら語ってくれました。さすが中国は大国、地区によってお国柄がずいぶん違うなあーと思

いました。
(中国班副班長 秋月皓淳)

中国語講座の最終日、12月9日夜に保健福祉センター・調理実習室で「中国料理交流会」を開催。中国班を中心に協会員ら15人が参加し、麻婆豆腐、トマトと卵の炒め物、ワンタンスープを作って食べました。中国人留学生(吉備国際大)の趙易成さん、朱万方さん、閻琪さんが各組に分かれて指導してくれたので、かなり手際よく進んだと思います。それに瀧田澄正中国班班長が持参してくださった自家生産のコシヒカリ(もちろん新米です)をお茶碗に盛って、さあ、「いただきます」。日ごろキッチンに立たない男性たちも「わが腕前はまんざらでもないかなあ」と満足げでした。

料理中から中国人留学生とにぎ



在这稻子收割即将收割结束的10月，作为一名经验尚且不足的老师，开启了此次「中国语讲座」。从一开始的忐忑不安，到最终讲座的圆满结束，时间虽然短暂，但是在这教与学的过程中，渐渐的拉近了和大家之间距离，并一同渡过了这充实而又美好的学习时光，这让我感到非常得开心。

在这次讲座期间，我自己也在日语和中国语的学习中，了解并重新认识了一些平常并没有太重视的一些词语及使用方法，使自己也累积了更多学习和教学经验，更重要的是，可以将中国的文化以及中国语和日语之间一些非常细小的差别，正确的传达给大家。

在这里我对大家的学习热情以及求知欲望表示真诚的敬意，并一直祝福大家能够更进一步努力，相信将来必定有一天，大家所累积的知识，会像秋天到来一样，收获到丰硕的果实。

稲の刈り取りが落ち着いた10月中頃、教師経験のない私の「中国語講座」が始まりました。最初は不安でしたが、皆さんに親しくしていただき、どんどん授業が進んでいきました。短い時間ですが、皆さんと一緒に充実した学習生活を送っていったことを、今では良かったと思っています。

この講座の間に自分は、日本語と中国語それぞれにおいて独特の言い回しがあることに改めて気づきました。今まであまり深く考えてこなかった言葉の重みに気が付き、自分も新たな経験を積めたことを大変嬉しく思っています。日本語と中国語の間にある微妙なニュアンスをお伝えできることは本当に嬉しいことでした。

受講生の皆様が持つておられる熱心さや意欲に敬意を表します。ますます努力され、将来いつの日か必ず講座を受講された経験が実を結び、豊かな秋の収穫のようになることを祈ってやみません。

講師：趙 易成(チョウ・イセイ)



今年も中国語講座が始まり、私も昨年に続き受講しました。講師は吉備国際大学大学院生の趙易成さん(男性)です。趙さんは丁寧な指導で、分かりやすく教えてくださいました。私も講義に精一杯耳を傾けましたが会話はできませんでした。
また、今回は韓国出身で吉備国際大学の学生、キム イェリンさん(女性)が受講され、お互い中国語を学びながら、会話の場面で、中国や韓国との生活習慣や文化の違いが話題になり、その話で盛り上がり、和やかな雰囲気講座を終えました。趙さんの故郷は中国の内モンゴル自治区通遼市です。自分の将来を見据え、日本の大学で懸命に学ぶ姿に感動します。この講座を通じ、さらに交流の輪が広がることを願っております。
(亀井泰機)



中国語講座の受講を終えて

It is a beautiful spring day as I write this from the balcony of my apartment. It is warm and there is not a cloud in the sky. My condo overlooks a large pink-blossomed cherry tree, reminding me of Japan. Sakura.

It has been more than half a year since I have returned to Canada after spending two years in Japan and a day has not passed that I have not thought about my time in Japan. With great affection I remember the beauty of the country, the art, the architecture and the wonderful food. Mostly though, I remember the astonishing kindness of the people I met; from people that I did not know well to those I will always think of as lifelong friends. I believe the time I spent in Japan has made me a more tolerant and considerate person. I find that I am more patient with others, especially when driving a car or in a crowded social situation. I even find myself bowing slightly when meeting or interacting with people.

Yes, I have become very influenced by Japanese culture. I have redecorated my home with Japanese art and simplified my life by getting rid of many unnecessary possessions. I believe it is true that "less is more". I am still studying Japanese and most of the books I read are by Japanese authors. Almost all of my meals are Japanese: I'm fortunate that there is a very good Japanese market in town as well a Japanese restaurant that might kindly be called "not too bad" if it was in Niimi.

After returning to Canada it took a while for me to "reconnect" with Canadian culture. Looking back upon the two years I spent in Japan, it now seems almost as if it was just a dream; one that I will always remember with the greatest affection. I look forward to the day I can return for a visit.

Terry Patten

美しい春の日にこの記事を私のアパートのバルコニーから書いています。今日は、暖かく、雲ひとつない日です。私のアパートからは大きなピンク色の桜の木を見渡すことができ、日本の桜を思い出します。

日本での2年の滞在を終えてカナダに帰国してから半年ちょっと経ちますが、日本で過ごした日々を考えない日はありません。国、芸術、建築の美しさと美味しい食事を恋しく思います。あまり面識のない方から一生の友達だと思う方まで、驚くほど親切であったことを一番覚えてます。日本に滞在したことにより、私はより寛大で思いやりをもてるようになりました。特に渋滞の時に、他人に対して忍耐強くなりました。また、人々に会う際も軽く会釈をするようになったの気づきました。

また、日本の文化にとっても影響されるようになりました。家に新たに日本の芸術品を飾るようになり、不必要な物を沢山処分し、シンプルな生活になるように変えました。「より少ないことは、より豊かである」というのは本当だと思います。私は、現在も継続して日本語を勉強しており、私が読むほとんどの本は日本人の作家のものです。ほとんど全ての食事は日本食で、とても良い日本食の食品店もあり、新見でも「まあまあ」だと言えそうな日本食のレストランもシドニーにはあります。

カナダ帰国後、カナダの文化に再び慣れるまで少し時間を要しました。日本で過ごした2年間は、夢のような日々でした。また、新見市を訪問できることを楽しみにしております。

テリー・パッテン

シドニー訪日団滞在記

秋の朝風が心地よい10月14日の早朝、市役所の中庭で8人の訪問者を迎えました。石垣市長への表敬訪問です。相互の交流の後、お土産が披露され、その話をもとに少しの時間談笑しました。まなび広場や下水道施設の視察をし、昼食。そして豊永赤馬でピオーネ収穫を試みました。収穫体験では、シドニーのブドウとの違いを強く感じていたようです。と言うのもシドニーでは葡萄酒をつくるためのものでからずです。試食会ではピオーネの他にたくさんブドウが出され、皆、珍しそうに見つめると同時に食し、その味の良さに驚いていました。特に、安芸クイーンズの味が良かったようです。

夜はみよしやで歓迎会が行われました。新見市からのあいさつに続き8人の団員の紹介。その後歓談となり神郷神明社による備中神楽が披露されました。

A級グルメのキャビアも新見漁協から提供され、楽しく過ごすことができました。



ピオーネ収穫



元料亭松葉にて

15日は御殿町周辺の散策や、土下座祭りの見学。津国屋内蔵では奥様の流暢な英語の通訳もあり、元料亭松葉でのコーヒーは心むむものがありました。午後は、8人の皆さんが一番期待している大名行列の見学です。私たちは一番良いと思われるところで見学しました。みんなわいわいがやがや、写真撮ったりしていましたが、厳粛な行列が通ると、シーンと静かになりました。

16日午前中は、新見第一中学校、新見公立大学の視察。昼食後千屋温泉に入浴。夜は正田のカヴァティーナで送別会を行いました。

新見の協会員紹介、訪日団が来られた感想、新見市の長所などを述べました。訪日団団長のプライス町長からあいさつをいただき、小坂副会長の乾杯の発声後、歓談しました。マクルアーさんの愉快な話やニコルズさんから協会へお土産をいただくなど楽しい時間を過ごすことができました。

17日新見美術館にて日本画鑑賞。午後は紙すき体験やホストファミリーと過ごしました。

18日新見駅からそれぞれの目的地へと旅立ちました。

(会長 土屋 宣)



土下座祭り

Eight Citizens from Sidney, British Columbia visit Niimi in October, 2015

Sidney Mayor, Steve Price and his wife, Fiona, along with six members of the Sidney Sister Cities Association spent October 13 to 18, 2015 in Niimi. It was a memorable experience for everyone, especially as our Niimi hosts ensured that our itinerary from the very first day of arrival to our farewell at the Niimi Railway Station was packed with activities and events which showcased Niimi's attractions, people, industries and scenery. We were greeted everywhere we went by smiling faces, warm introductions, wonderful food and participated in an amazing variety of Japanese cultural and educational pursuits during our stay. The SSCA now looks forward to a visit to Sidney by Niimi citizens, including Mayor Ishigaki who really wants to catch a salmon!

Robert McLure



船川八幡宮でシドニーを訪問した団員との再会

2015年10月のカナダ、ブリティッシュ・コロンビア州から8人の訪問団について

ステイーブ・プライスシドニー町長と奥さんのフィオナさんの他に、6名のシドニー姉妹都市協会会員が2015年10月13日から18日まで新見を訪問しました。この度の訪問は、訪問団員全員にとって思い出深い経験となりました。



特に、新見市の職員は、新見の名所、市民、産業、景色を紹介するために、初日から新見駅での別れまで視察やイベントを沢山盛り込んでくれました。私達は、どこへ行っても笑顔、温かい紹介、素晴らしい食べ物で出迎えられました。そして、滞在期間中に素晴らしい日本の文化に触れたり、学校の視察を行ったりしました。シドニー姉妹都市協会は、サーモン釣りを本当に熱望されている石垣市長を含む新見市民が、シドニー町を訪れてくれるのを楽しみにしています。

ロバート・マクルアー



新見市民のおもてなし

10月18日、プライス町長の帰路直前のあいさつ、「大歓迎していただき、いつまでも心に残る貴重な体験ができました。皆様に大変感謝しています。新見市の皆様もぜひ、シドニー町にお出でください。歓迎いたします。」この言葉を聞いたとき、私たちの気持ちが伝わっていたのだと感じました。新見市の文化・歴史遺産や施設、観光地を案内して、それぞれの責任者やボランティア、市役所スタッフの方々に詳しく丁寧に説明をしていただきました。

訪日団は、それぞれ京都や大阪の観光地を經由される計画で来日



表敬訪問

され、多くの方はすでに各地の観光を終えられて新見に来られていました。ツアーや個人旅行では、様々な景観に出会ったり建造物の素晴らしさに触れたりする観光が



紙すき体験



新見公立大学・短期大学視察時の談笑風景

できますが、新見滞在中の体験は、それとはまた一味違ったものがあつたように思います。各所の案内や説明には、施設・遺産に対する市民の愛着と思いがあり、それらを大切に思う気持ちが込められていました。その心が伝わっていた「グッド、ワンダフル」の歓声だつたと感じています。沿道で気軽に話しかけた人たち、施設・観光地で接した方々、温かく受け入れられたホームステイ家族の皆様、いろいろな所で新見市民のお



新見市立第一中学校の視察

もてなしの心を感じていただいたのではないかと思います。

「新見に行こう」と町長に発案したのはボブさん。以前新見に来られ、その良さを感じて訪日の話をもちかけられたことが、送別会で話して分かりました。このような民間交流の輪が広がっていくことが、平和とグローバル化に繋が



訪問団員との集合写真

ていくのだと考えます。いただいたシドニー町の写真集を見ると、そこは海辺の自然に恵まれたとても美しい町で、美術館が多く、豊かな生活を送って



パトリシアさんをお迎えして

ホームステイ受入れは、外国の方との交流が自宅でできる得がたい機会だと思ひ、募集に申し込みました。英会話に自信はありませんでした。パトリシアさんは日本語で積極的に話そうとし、世代も同じで気さくな方だったので、構えず対話ができました。

市や交流協会の歓迎プログラムが多く組まれていて、我家では夕食を2回、朝食は4回それぞれお昼を1回ともにしました。

我家での最初の夕食には、前回の交流でパトリシアさんをお宅に招かれた方を招待して、思ひ出話を伺いながら、いろいろ話が弾み時間が経つのも忘れるくらい楽しい晩餐会でした。奥座敷のしつやえや雰囲気、ビューティフル！と気に入る、掛け軸や額にある漢字を拾い読みしたりして日本語の勉強された成果の披露もありました。食事でも何でも美味しく召し上がり、ご飯以外に朝食に米粉パンを、お昼に米粉ピザを焼きましたが、とても好評でした。

れることが想像できません。機会があれば訪れて、できるだけ多くの町民の方々と交流が図れればと思ひました。

(副会長 米澤正治)



気に入ってくれた小庭園で記念のスナップを撮りました。お別れの朝には、日本語で書いたお礼の手紙をいただきました。

短い期間でしたが、こういった草の根交流が世界平和の礎の一端になればと願うものです。

(三輪釜・静子)





アネットさんを囲んで

多くの学生たちにとって初めての海外旅行でしたが、ニューパルツの皆さんに歓迎会から送別会まで。

今回で9回目となる新見公立大学・短期大学アメリカ研修旅行を、9月5日から15日の日程で実施し、姉妹都市ニューパルツに6泊ホームステイでお世話になりました。今年度は参加希望者が多く、17名の学生が参加しました。希望者が多いということは、実施している私としては嬉しいことです。が、受け入れてくれるニューパルツの方々には多くの負担をかけるてしまい、それは反省点であります。



新見公立大学・短期大学 第9回アメリカ研修旅行



送別会にて

での1週間、文字通りの歓待をしてもらいました。アメリカ家庭生活や英語でのコミュニケーションを経験し、大学や施設への訪問研修を行いました。モホンク山に登り、ハドソン河を歩いて渡り、ナイキスト元村長が所有する自然保護公園を散策するなどアメリカの大自然を体感しました。観光やショッピングも行い、本当に有意義な研修旅行になりました。

今回の研修を終え、これまでのべ参加人数が100名を突破し、107名となりました。ニューパルツの皆様には、本当に感謝申し上げます。

新見公立大学教授 山内圭



Adrienne Ridder

(エイドリアン・リダー)

アメリカ、コロラド州、フォート・コリンズ出身

好きな言葉: **なんでやねん**

理由: 大阪の大学に留学していたことがあり、大阪を第2の故郷のように思い、大阪弁が好きだから。



Terrance Kutney

(テランス・カトニー)

カナダ、ブリティッシュ・コロンビア州、バンクーバー出身

好きな言葉: **原子力発電所**

理由: 自分が覚えている単語の中で、一番長くて複雑だが、いつも簡単に発音できるから。



Tim Surh

(ティム・ソー)

アメリカ、カリフォルニア州、サンフランシスコ出身

好きな言葉: **冒険**

理由: 新しい場所を発見することと人里離れた道を散策するのが大好きだから。

昨年8月来新のALITの紹介

昨年8月にカナダから2名、アメリカから5名のALITが来新され、現在、市内の小中学校で勤務されています。

今回は7人のALITの一番好きな日本語とその理由をインタビューしましたので、紹介します。



Jurita Yu

(ジュリータ・ユ)

カナダ、オンタリオ州、トロント出身

好きな言葉: **希望**

理由: 全て大丈夫であり、最終的には全てうまくいくという意味がこの言葉に含まれているから。この言葉がどんな時でも諦めないという原動力になるから。



Emi Smith

(エミ・スミス)

アメリカ、アリゾナ州、テンピ出身

好きな言葉: **心に響く**

理由: あなたを感動させる美しいイメージを頭の中に描くことができるから。



Rebekah Elkins

(レベッカ・エルキンス)

アメリカ、ケンタッキー州、マレー出身

好きな言葉: **一期一会**

理由: 私にとって大切な言葉だから。



Ryan Pledger

(ライアン・プレジャー)

アメリカ、ジョージア州、アトランタ出身
沖縄、北谷村生まれ

好きな言葉: **気配り**

理由: 周りの人々のことを気にかける重要な言葉だから。思いやりをもって周りの環境に気づいたり、見たりすることは皆により平和な環境をもたらすと思うから。



講師に市内の小中学校で勤務しているALITを迎え、また当協会役員で公立大学の山内圭教授に日本語通訳の補助をお願いし、英語講座を開催しました。初級から中級者向けの講座となり、多くの参加者により開催しました。

初回は、英語に慣れてもらうために自己紹介を主にを行い、その後の講座では日常会話や海外旅行で使える英単語やフレーズなどを中心に、ALITにテキストの作成と授業をお願いしました。

近年、日本の観光地にも多くの外国人が訪れ、日本にいながら英語に触れる機会が多くなったことかと思えます。この講座を機に、英語を話してみようと思う人が増えることを願っています。

(事務局)



英語講座 を開催



I have had the pleasure of taking part in Niimi College's English Salon for the past two years. These weekly meetings have been a great way to make friends in the local community, and to discuss the subtle differences between Japanese and Western cultures. Class would usually start with a themed list of vocabulary or useful phrases, and turn into a loosely structured discussion in small groups. There was a great mix of English levels among the participants, which always kept the discussions exciting and full of discovery. As a teacher, it was a fun challenge to find a balance between encouraging everyday conversation and introducing more complicated grammar points and idioms. As I leave Japan, I will remember the fun I had and the friends I made at the English Salon.

Matthew Pike

過去2年間、新見市国際交流協会主催の英語講座に参加できて嬉しかったです。毎週行われる講座は地元の方と友達になり、日本と西洋の文化の微妙な違いを話し合う素晴らしい機会でした。

それぞれのクラスは、大抵そのレッスンのテーマに沿った単語やよく使われるフレーズから始まり、小さいグループでの堅苦しくない話し合いへと移ると感じてました。クラスにはいろいろな受講者のみなさんがいて、おかげで話し合いはいつも楽しく、発見が沢山ありました。

講師の一人として、日常会話と複雑な文法のポイントやイディオムのバランスを見つけるのは、興味深い挑戦でした。私は任期を終えて日本を離れますが、講座での楽しかったことや講座でできた友達について、思い出することがあるでしょう。

マシュー・バイク



ALIT交流会



1月9日、新見市保健福祉センターでALIT交流会を開催しました。英語講座で講師を務めてくれたALITをはじめ、英語講座の受講者や協会会員など36名が集まりました。

ALITの皆さんには、それぞれのように休暇を過ごされたかについてのプレゼンテーションをしていただきました。

生の英語がたくさん聞けてとても良かったです。

外国の紹介も見たことない景色にビックリしました。ビンゴゲームが楽しかったです。また、来年も行きたいです。

川上持夢 小学校2年生

1月9日、新見市保健福祉センターでALIT交流会を開催しました。英語講座で講師を務めてくれたALITをはじめ、英語講座の受講者や協会会員など36名が集まりました。

ALITの皆さんには、それぞれのように休暇を過ごされたかについてのプレゼンテーションをしていただきました。

生の英語がたくさん聞けてとても良かったです。

外国の紹介も見たことない景色にビックリしました。ビンゴゲームが楽しかったです。また、来年も行きたいです。

川上持夢 小学校2年生

ALITのみなさんや国さい交流協会の方々と一緒に英語で会話をしたり、外国の写真を見せてもらったり、楽しいひとときを過ごせました。ありがとうございました。

山内 徳 小学校4年生

